

武田氏館跡歴史館と堀田古城園の 観光資源としての活用促進事業

—甲府の歴史を未来に伝えるために、
今大学生としてできること—

TC Lab
(協働共創研究室)

問題意識/経緯

〈問題意識〉

1. 甲府市は多様な**歴史観光資源**に恵まれている。
2. しかし、それらの情報発信拠点となる博物館に対する関心が低い。
3. 上記の内、特に**高校生・大学生**による関心と活用事例が少ない。

〈経緯〉

1. 本年3月～5月：山梨県立博物館の企画展にて、**パネル展**を開催。

テーマ：「甲府を未来に伝える人々と
その風景」



目的

1. 甲府市の歴史観光資源として活用するため、
新設された武田氏館跡資料館で、下記の2件の事業を実施する。

(1) パネル展の実施。

(2) 案内表示のユニバーサルデザイン化の実施。

2. 以上により、若者の**来場者数の増加**と、
地域の歴史の関心を喚起する。



飲料水
Drinking water



くず入れ
Trash box



お手洗
Toilets



主な活動内容

1. パネル展の開催

甲府の歴史を伝える人々とその風景にフォーカスしたパネル展を、信玄ミュージアムと堀田古城園で開催する。

2. 同館での案内表示を、外国人にも対応可能なユニバーサルデザイン(JISZ8210)にするため、企画の提案と仮設置を実施する。

3. 同内容と周辺の歴史観光スポット・発掘資料を、独自のFacebookなどSNSで発信し、上記の広報を実施する。

アピールポイント

1. プロジェクトメンバーがすでに甲府市役所に企書を提案し、**実施についても合意済み**。
2. 第一期で使用するパネルは、山梨県立博物館で使用したものを再利用し、ローテーションを組む。
3. 同館会館1ヶ月の来場者数は、約4万人であった。さらに、6月下旬、同館敷地の近隣地域もユネスコパークに含まれる形で登録される予定。したがって、**社会的インパクトは十分に期待できる**。
4. この事業関連でさらに内容を充実させる必要が発生した場合、**クラウドファンディング**にも挑戦する予定である。

その他

〈スポンサー〉

甲府市および武田氏館跡歴史資料館

(1) 関係施設を本事業のため無料で提供。

